

三晃精機株式会社

リース事業者：三菱電機フィナンシャルソリューションズ株式会社
熊本県合志市/金属製品製造業
<https://sankoseiki.com/concept.html>

事業概要

三晃精機株式会社は、1988（昭和63）年に創立し、九州の熊本県合志市を拠点とするステンレス・アルミ・鉄などの金属加工（板金・製缶）および塗装を専門とする会社です。



本事業では本社工場の省エネルギー化事業として、工作機械（レーザ加工機）に更新を行いました。省エネのみならず、製品の品質向上、受注確保など生産性も向上しました。

事業者メッセージ

当社では、主にステンレス・アルミ・鉄などの金属加工や塗装を行っており、取引先からの切断品質向上の要求が高まる中で、ある程度の定格出力が必要となりました。本事業で導入したレーザ加工機は、切断面を滑らかに仕上げ、品質面での要求がクリアできるとともに、生産スピードも向上できました。取引先からの受注が増えている中で、1サイクル当たりの加工時間の短縮により、エネルギー使用量の削減につながり、新規業種の取引先からの受注確保にもつながりました。

省エネ効果

※ 省エネ効果は計画時の値です。

エネルギー使用量

14.43 (kl/年)

省エネルギー量

6.81 (kl/年)

削減コスト

610,000 (円/年)

補助対象設備の
省エネルギー率

47.2%

CO₂削減効果

13.38 (t-CO₂/年)

※ 削減コストは、電力利用額：1 kWh当たり20円を乗じた値

令和3年度事業

補助対象経費 7,400万円
補助金 3,600万円

省エネのPOINT

更新前後の性能・稼働時間比較

更新前

更新後

	更新前	更新後
1サイクル当たりの消費電力量	18.65 kWh	1.32 kWh
加工時	14.03 kWh	1.16 kWh
待機時	4.62 kWh	0.16 kWh
1サイクル当たりの所要時間	2,604 s	350 s
年間電力使用量	56,095 kWh	29,632 kWh

※ 加工条件および加工材質は、更新前後で同じ。

- 1サイクル当たりの消費電力量と所要時間を大幅に改善し、生産性が向上。
- 機能向上面でメリットを得られるだけでなく省エネ性能を備え環境に配慮しながら、使用するエネルギーが削減され、故障リスクを下げつつ、将来的なランニングコストを削減される大きなメリットがあります。

導入設備



工作機械 台数：1台

種別	レーザ定格出力
レーザ加工機	6.00 kW

